

熊本県の公共土木施設・農林水産業関連の地震被害状況

土木約 9 2 2 億円、農林水産業約 2 3 3 億円（8 月 7 日時点）

熊本県は、令和 8 年熊本地震による公共土木施設及び農林水産業関連の被害状況を取りまとめ 8 月 7 日、令和 8 年熊本地震に係る第 1 0 回政府非常災害現地対策本部会議・第 1 7 回災害対策本部会議に報告した。8 月 7 日 1 4 時時点で、公共土木施設の被害箇所数は 1 9 2 9 箇所、被害額は 9 2 1 . 8 億円。農林水産業関連は 2 5 5 9 箇所、2 3 2 . 9 億円の合計 1 1 5 4 . 7 億円の被害が発生している。

公共土木施設の内訳によると、県工事が河川 2 5 1 箇所、2 6 1 億円、港湾 4 8 箇所、2 3 7 . 3 億円、道路 2 8 0 箇所、1 5 . 2 億円などとなり合計 6 6 8 箇所、6 6 0 . 4 億円。市町村工事（熊本市含む）は河川 3 5 箇所、5 . 6 億円、道路が 7 2 9 箇所、9 0 . 5 億円の合計 1 2 6 1 箇所、2 6 1 . 4 億円などとなっている。

農林水産業関連は、農地等が田・畑の法面崩れ等 3 9 4 箇所、6 . 2 億円、ため池や水路等の農業用施設が 1 9 8 1 箇所、1 8 3 . 4 億円。林業は林道法面崩壊等 1 0 5 箇所、1 . 2 億円、林地山腹崩壊等 4 箇所、1 . 3 億円。水産業は海岸・漁港で浮桟橋の損傷等 2 8 箇所、3 8 . 3 億円などと試算している。なお、農畜産業の農作物等や農業施設（機械、共同利用施設等）の被害額等は調査中としている。

[①令和 8 年熊本地震に係る公共土木施設の被害状況](#)

[②令和 8 年熊本地震に係る農林水産業関連の被害状況](#)